

# 記入例

山田

茅野

捺印

連絡先	氏名 山田 太郎	電話 72-0000
-----	-------------	---------------

様式例第4号の2

## 農地法第5条第1項の規定による許可申請書

長野県知事

〇〇〇〇 様

平成 〇〇年 7月 15日

※この住所欄の住所は、譲受人・譲渡人が、それぞれ現在住民登録している住所を記入してください。  
 ①茅野市外が住所のときは、住民票を添付してください。  
 ②譲渡人と、土地登記事項証明書の所有者(譲渡人)の住所が異なるときは、現在住民登録している住所との繋がりが分かる住民票や戸籍の附票を添付してください。

譲受人 氏名 山田 太郎  
 譲渡人 氏名 茅野 二郎  
 上記代理人  
 TEL・FAX

山田 印

茅野 印

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、  
 農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 当事者の氏名住所等	当事者の別	(フリガナ)氏名	住 所	電話番号	職 業					
	譲 受 人	ヤマダ タロウ 山田 太郎	長野県茅野市宮川1000番地	TEL 72-0000-090-1234-5678	会社員					
	譲 渡 人	チノ ジロウ 茅野 二郎	長野県茅野市ちの10000番地	TEL 090-8765-4321-72-4321	農業					
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地 目	面積	利用状況	10a当たり普通収穫高	所有権以外の使用収益権が設定されている場合 権利の種類	耕作者の氏名又は名称	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	
	茅野市宮川字〇〇	1001	田 田	120 m <sup>2</sup>	水稲	600kg	—	—	その他	
	"	1002	畑 畑	80	大豆	250kg	—	—	"	
		計	200 m <sup>2</sup> (田 120 m <sup>2</sup> 、畑 80 m <sup>2</sup> 、採草放牧地 m <sup>2</sup> )							
3 転用計画	(1) 転用の目的	(2) 権利を設定し、又は移転しようとする理由の詳細								
	住宅	受人…家族が多くなり現在の家では狭くなったので増築したい。 渡人…高齢にて耕作出来なくなって困っていたところ、受人の山田さんから強い要望があったため売買に応じたい。								
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間	年 月 許可日から 永 年間								
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期	着工 平成〇〇年10月1日から 平成〇〇年1月31日まで	第2期	着工 年 月 日から 年 月 日まで	合 計				
工事計画	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
土地造成				m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
建築物	住宅	1	m <sup>2</sup> 66	200			m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
小計		1	66	200						
工作物										
小計										
計		1	66	200						
4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他				
	所有権 貸借権	→ (設定)・(移転)		許可日	永年間	売買 ※注1				
5 資金調達についての計画	収入	借入金 機構から融資 3,000万 自己資金 △△銀行〇〇支店 定期預金 1,000万	計 4,000万円	支出	土地購入費 1,000万 建築費(請負総額) 3,000万	計 4,000万円				
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	別紙のとおり				※資金調達計画は、収入と支出に分けて、詳しく記入してください。 ※転用の目的が個人住宅以外の場合は、この欄には「別紙のとおり」と記入して、別紙の「資金計画書」を添付してください。					
7 その他参考となるべき事項	・水路占用申請済み ・境界確認済み など									

※土地登記事項証明書の表示のとおりに入力してください。

※この欄に書ききれない場合は、「別紙のとおり」と記入して、別紙の「転用事由の詳細」を添付してください。

※権利の種類が、所有権のときは「移転」を、貸借権のときは「設定」を、○で囲んでください。

※この欄には「別紙のとおり」と記入して、別紙の「被害防除措置」を添付してください。  
 ※別紙の「被害防除措置」に法面保護、雨水・汚水の排水方法などを記入してください。

※注1 権利の種類が、所有権のときは「売買・贈与」等の別を、貸借権のときは「使用貸借(無料)・賃貸借(有料)」等の別を記入してください。